



発行：小網代ヨットクラブ
〒238-0225
神奈川県三浦市三崎町小網代 1385-18
編集：広報委員会
編集長：里吉美恵子

小網代通信

2020年 8月号 VOL-266

今月の内容

・連絡事項	編集委員	1ページ
・「PHOENIX物語」	山本 智章(PHOENIX6)	2ページ

連絡事項(編集委員)

1. < イベント 8月KFR・KYC夏祭り 中止 >

8月に入ってから新型コロナウイルス感染症の感染者が、東京都で1日400人を超え、神奈川県でも100人となってしまいました。残念ですが、KFRはもうしばらくお預けです。引き続き三密を避け、きちんとした手洗い、込み合う場所や室内でのマスク着用をし、終息の願いを込めつつ新生活様式の励行を続けて行きましょう。

2. < 台風シーズン到来、事前対策へのお願い >

今年は、台風の発生率がまだ少ないようですが、油断はできません。事前対策として、もやいアンカー点検整備や横もやい対策のもやい2本分を設置するなどの準備をお願いいたします。

3. < 新浮き桟橋検討続く・・・ >

7月28日火曜日、総務委員会の新浮き桟橋検討プロジェクトチーム(清水氏、佐々木氏、鈴木(深)氏)により、候補製品の見学会(横浜)が行われました。この製品のデッキ面は合成木材、中は発泡スチロールだそうです。

新型コロナ外出自粛と折からの暑さの中での新浮き桟橋検討、ご苦労様でした。快適な浮き桟橋が実現するのを楽しみに待ちましょ。



4. < クラブハウス カビ対策について >

梅雨明け前の湿度計は連日高い数値でした。この季節、クラブハウスの木製のドアやテーブルが一瞬にしてカビに覆われます。今回は、メンバーの目に触れることなく未然に対処ができました。万一、再発見された場合は、備え付きのアルコール液を付けた紙で拭き取るか、事務局宛にご一報をお願いいたします。

5. < 事務所PCスピードアップ >

クラブハウス事務所にあるPCがメモリー不足で会員管理やKFR結果集計などに難がありました。このたび、メモリー増設を行いスピードアップしました。関係者や担当者にとり、快適な使用環境になったと思います。



【小網代ヨットクラブウェブサイト情報】 URL <http://koaziroyc.jp>

【次回予定 総務委員会 8月17日(月)午後8時～ web会議 ご要望は、office@koaziroyc.jp まで】

【新艇ご紹介】 6年前、前オーナーの垣内さんとともに小網代湾を出航し能登の七尾湾に向かった「PHOENIX4」が、今年5月、今度は「PHOENIX6」として再び小網代湾に懐かしい姿を浮べました。そのあたりの経緯を新艇(?)紹介として現代表オーナーの山本さんに語っていただきます。(編集子)

「PHOENIX」物語

PHOENIX6 山本 智章

2020年 フェニックス6世は、J33になりました。というよりは、フェニックス4世のJ33になりました。2014年にヨコヤマ 31 になりましたが、日本海に行ったはずの J33 を買い替えるので取りに来いと言われたのが、数年前のことでした。しかし、小網代のメンバーは会社勤めが多く休みが取れずにクルージングで持ってくることはできませんでした。ヨコヤマ 31 も 6 年も乗っていると愛着もありましたので、あまり乗り気ではなかったのですが、日本海では船の入れ替えの話が本格的になり、こちらも決断を急がされるようになりました。



最終的には、今のヨコヤマと船齡は大して変わらない、垣内さんがメンテナンスをしているから安心、そして船が大きくなる。ヨコヤマに6年分の愛着はありますが、J33には新艇からの23年分の愛着がありました。結果として「陸送」で小網代に運ぶことになり、そこからはヨコヤマの嫁入り先を探したり、東部漁港事務所との手続き、セールナンバーの継続と忙しい日々でした。そこへ「コロナ騒ぎ」があり。ヨコヤマの片付けも、「J」の整備もメンバーが集まれず大変でした。

シーボニアに「J」が到着しても、ヨコヤマが嫁入り先に移動できないし、漁港事務所は計測に来られない。しかし、シーボニアに届いた「J」を見たときは「なつかしい」の一言でした。漁港事務所が計測に来た時、30年前に計測した時に比べて、「少し大きくなりましたか」と言われた時には、笑ってしまいましたが、料金は変わらないといわれて安心しました。

その日のうちに、シーボニアから小網代の定位置に移動してその日は終了。

陸送の関係で詰め込まれていた備品の片付けもまだできていないし、日本海仕様の小さいメインと No2 は上げましたが、まだ、あるはずのレース用のメインとジェノアは上げていません。

二回り小さいセールでしたが、試走した時の軽快な走りは、船が一回り大きくなったと感じました。「コロナの関係」で、レースの中止が続いていますが、レース再開までには、フルセールで帆走できるように整備していきたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

2020年 7月 31日